御料理仕出し
うどん　そば
天ぷら
鰻蒲焼
まつ屋

肉磐其まゝの高級
ビクターレコード枚1.50錢
日本物と音樂
蓄音器針は
ビクター針先　35錢
一度御試聽下さい
蓄音器・貴金屬
會田時計店
平町四（電三六三）

正確な体溫
寒暖計
關内藥局
電四〇番

漆器
家具
種々取揃へてあります
御越下さい
平一丁目
和久井屋
電四〇五

ヒナ人形陳列會
珍ヒナ人形や道具類は
平町四丁目（電話七一二番）
スガノヤ提灯店

玉秀特製　お雛人形賣出し
種類の多いのと品の良いのが自慢
二丁目（福）ふとん店

ヒナ人形小道具一式
永光齋祐月製　特價大賣出し
平町二丁目
陳野洋品店

例年通り
眼樂亭久月特製及び秀山別誂　雛人形賣出し
平三丁目
金太郎玩具店

仙峰特製、榮光齋ヒナ人形
御道具特價大賣出し
——品豐富見やすく買やすし——
三丁目
加藤提灯店

燃料界の親玉德用煉炭
良品は多言を要せず
無煙無臭で火力強く
火持のよい事素敵也
一個の御注文でも直ちに配達致します
何卒御用下さい
磐城殖産合同株式會社
煉炭部
平町南町五〇　電話四六番

磐城セメント會社特約店
久釜屋商店
磐城平町五丁目　電話九番　一三九番
▽良品廉賣よ勝る商署なし△
▽確實敏捷は釜屋の生命なり△

開館十五週年記念謝恩特別大興行
廿八日替り四大名篇
◇日活作品　葛木香一　澤村春子
首賭商賣
武士は食はねど高揚子……と天下を濶歩する西國浪人源之丞も生きんが爲の首賭商賣……
◇日活作品　鳥羽陽之助　川上彌生
劍乱の森
千代田城築城繪圖を中心として奇々怪々なる事件の進展……
◇日活名作　竹久新德川良子澤蘭子
波浮の港
日活專屬　敎頭　中屋幸子女史　特演
ソプラノ
◇松竹作品　市川右太衛門と一黨
かげろふ
頽廢して行く大江戸の末期……權門富貴のみを襲い暴威を振い乍而も物拘する事なき一代の快傑兒
爲普謝通恩席　金十錢
日松竹活
平館　電話六四六

大正十二年一月十八日第三種郵便物認可　常磐毎日新聞（第一千五百五十七號）

定價　一部金貳錢　一ヶ月拂金　郵税五厘　料五十錢
廣告　五號十二字詰一行　一日　休刊　日曜大祭　祝日ノ翌日
福島縣石城郡平町長橋町三五　發行所　常磐毎日新聞社　電話六三〇番
發行兼編輯人　印刷人　川崎文治
本社ト同番地（電話六三〇番）　印刷所　常磐毎日印刷所

常磐毎日新聞

三月二十八日夕刊

筍の皮（二）

寄書

警視廳技師　荒木治義

『肋膜が悪いからそのつもりで充分に治療をしないといけませんよ』と一時逃れをやつて經過を見たがどうも思はしくない。そこで家人を呼んだ。『〇〇がいろ〳〵御心配を願ひまして有難ふ御座います……如何なる工合でせうか』『どうもお氣の毒ですが〇〇さんは實は肺結核——一口に言ふ肺病なのです』『えッ矢張り肺病ですか……』『そうです肺病です、だから痰や何か充分に氣を付けて消毒をしなければ悪い、外の人に傳染りでもしては困ることですから御注意を申そうと思つてお呼び立てをしたのです』『へエ……それはどうも困りました……』斯くして種々の注意を與へて歸した處が驚く可し翌日から早速來ない、轉醫したのである。

三、四ケ月の後次の如き事實を知ることが出來た、狹い村のことだから凡ての話は直に耳に入る。僕の處から特じた患者は某醫の診察を受けたすると『肺病だと言はれた？そんなことはあるまい、肺には少しの異狀もない、胃が悪いのだ安心せい必ず治してやる』と治療を繼續した。

新學期
通學服
▽黒小倉　二〇・二〇
▽紺上ヘル　四・五〇
▽上サージ　四・二〇
其他各種入荷
なかや洋服店
二丁目電二〇三

吉田商業校長の行動は甚だ不謹慎

萩原義雄氏の質問

昨日の町會で問題となる

昨日の平町會に於て端なくも今回の信用組合員改選の結果に徴し商業學校長吉田利吉氏の行動に關して一問題を惹起し萩原義雄氏は左の如き質問を試みた

『吉田校長は過般の信用組合總代會に當り議長に擧げられ其の席に着したが是れより前改選に關して數回に亘つて旗亭に會飲し種々策動する處があつたとの事である、身教職に在りながら斯くの如き行動に出ずるは甚だ不謹慎とのそしりを免れず且つ輕舉盲動なりと斷せざるべからず、管理者たる町長は此の事實に關し如何なる處置をとらるゝか』

右に對して伏見町長は

『左樣な事實があつたかどうかは今の處判明して居らずまた校長の進退に關し自分は何等の實權を持つて居ないが調査の上で實際に左樣な事實があれば監督官廳に對し上申書を提出し當方の希望を申し送くる事は出來るのであるから或ひは左樣な擧に出るかも知れない』

と答へた由である

吉田校長は 献立通りに 策動した

總代の一人が語る

右に關して吉田校長の態度を不穩當と認むる總代の一人は語る

『策動して居た事は火を見るより明らかだ、第一總代會の議長席に着き七名の詮衡委員を指名するに當り其の氏名をスラ〳〵と讀み上げたか吉田校長は平町の事情等には餘り精通して居ない人であり其人が一考も試みずに委員を定める等と云ふ事が出來樣筈はない是れは總べての献立が出來て居た事であり策動の結果を證據立てるものである』

策動はどうだか 尾形監督主事語る

また信用組合監督の衝にある尾形農林主事は左の如く語つた

『吉田校長とは當日開會以前に組合の樓上で初對面の挨拶を交はしたが其際に勿論同校長は信用組合に對する理解の深い立場にもある方であり種々物議は釀して居も模樣だが組合の性質から考へて是非穩やかに濟し度いものである』と四方山話の末に出た事であつたが其際同校長は『勿論左樣です、何んとか風波なくをさまらしたいものですと同意を表した樣な次第で、私は同校長を庇護する譯ではないが前々から策動して居たと云ふ樣な模樣は全然見ねなかつた』

新組合長は 青沼鋒太郎氏か

平信用組合は既報の如く役員を改選し組合長であつた大谷久藏氏は詮衡委員會の選に洩れて理事に就任する事を得なかつたから何れ新選理事が全部承諾の上は理事會を開き青沼鋒太郎氏が新組合長に擧げられる模樣である

豐間村の 大敷網開始

四月廿日から

石城郡豐間村の大敷網は三月初めから百餘名の漁夫が網の修理を行つてゐるが數日前から愈々土俵を積み重ね來る四月二十日から漁獲を開始することになつた

活況を添へて 相次ぐ建築

平町の新築や改築工事

市制を促進

春の訪れと共に平町の建築界も多少活況を呈して來た即ち新築では平驛並に第三小學校及び平署に次いで平郵便局の改築更に續いて片倉鐘淵製糸工場等就中本年の春繭から操業を開始しようとする片倉の工場設置は從業者約五百これに附帶する人口一千以上に及ぶもので同町單獨市制施行の上に一大促進を與ふるものとされてゐる

櫻花と共に山神祭

各炭礦一齊に施行

炭礦從業員が唯一の慰安にして居る山神祭は各會社協定し來月十五六の兩日各炭坑共一齊に執行することになつたがいづれも不況續きの折柄相當の犧牲を拂つて盛大に行はんと早くも準備に着手した

入山炭礦で 運動場新設

三千坪の地面

石城郡湯本町入山採炭株式會社では今回同鑛務所前廣場約三千坪の地面をもつて就業員一同のスポーツ奬勵のためグラウンド建設に着手することになり目下職業員坑夫よりなる運動競技委員約二百名出動して地均し工事に從事してゐるが同グラウンドは野球塲庭球コート及び二百米等の陸上競技用に分れ四月上旬の完成をまつて第一回運動大會を開催するはずである

一冊の代金で御希望通りな五冊の雜誌が自由に讀める
川崎巡回文庫
電話六三〇番
（申込次第規則書進呈）

少年職業打合

平町

職業紹介所四家主任は廿五六の兩日東京中央紹介所に於て開催された全國少年職業紹介打合せ會に出席したと

家庫欄

痔疾の 簡易な手當法

◇痔核　一番多いのは痔核即ちイボ痔でこれは惡化して來れば腫れて熱を持ち同時に激しい痛みを伴ふことが多い、故に平生痛みも腫れもなく單に手指でイボを觸知し得られるといふ程度の人が痛みを感じ出したら直ぐに適當の藥でその腫れの痛みを消散させることが第一である

◇痒・痔・痒痔といふのは肛門に非常に痒みを覺えるもので可なり苦しい症狀であるが惡化して來ると益々猛烈となり夜も安眠することが出來ない樣になる、斯ういふ場合には矢張り一刻も早く手當せぬと不眠症から神經衰弱を惹起するに至るから危險である

ズウ〳〵の……村孃逸猟出して

お花見の準備忙し

花街の力コブの入れ工合

メッキリ春氣立つて來た昨今、平町松ケ岡公園の櫻の蕾も日增しに膨らみを見、中にも此處旬日も出でない中に綻び初めるかとさへ思はれるものもあり

花見季節を書入と

してゐる平町花街には早くも藝よりは顔と言ふこの季節特有のエキストラ爭奪戰が火華を散らしてゐる二月下旬現在の新田町藝妓百十五名が既に今日では百二十名に增加し今月中には少くとも昨年の百三十二名以上にはなるものと

豫想され

花街の力瘤の入れ工合もさこそと肯かれる市内に散在してゐるカフエーバー等も御多分に洩れず女給の顔の爭奪戰に必死となつてゐる現在平町の三十餘を數へる女給さんはズウ〳〵辯丸出しに村孃が大半を占めてゐる處から氣取つたモボ連からは餘り閑却されがちなので最近になつて遲蒔ながらもどうやら感づいたのかせいぐ〳〵新しい處を雇入れやうと中には東京方面まで女給の狩出しに出かけた者もある程で花見季節の迫るにつれ此の方面は流石に活氣を呈して來た

東部電力の 櫻花廣告燈

成績が良い

東部電力平營業所は例年の如く櫻花廣告燈を設ける事となり過般來より事務員總出で町内大小商店を歷訪して募集に努めてゐるが成績良好で所員は昨年より少なくも二三百以上に增加すると算盤球をはじいてゐた

磐城炭礦 少年職工

廿八日採用試驗

磐城炭礦會社綴製作所少年職工の採用試驗は二十八日午前九時より同所において施行するが平職業紹介所では十名紹介して受驗せしむ

平陽女學校が 專攻科設置

無試驗で教員

平町平陽女學校では目下新學年生徒の募集中であるが昭和四年度より新たに本科第二部を設置し從來高等小學卒業者を二ケ年に卒業せしめたものであるが同部は三ケ年制度で尋常六年卒業を資格とし五十名を募集してゐる尚技藝專攻科も增設し從來本縣では小學校教員無試驗檢定の資格を得らるべき學校がなかつた爲めこの資格を得さしむる目的であり約三十名を募集してゐるが申込成績は良好の模樣である

明日の報
天氣豫報
北東の風　曇り後晴れ